



炉端の会
2021.09

「炉端の会」のひとり言

◇パラリンピック採火式@民家園

8月13日（金）18時から佐々木家住宅で、東京2020パラリンピック聖火のための採火が行われました。

日本国内の市町村で採られた種火は都道府県ごとに集められ、東京でひとつの聖火となって聖火台に灯ります。多摩区では、古民家の囲炉裏の火に「希望を未来につなぐ」というメッセージを込めて種火にしました。炉端の会の法被を着た現・前・元三代の会長によって焚かれた火はランタンに移され、市の採火式へと送り出されました。

また、当日生中継で動画配信された採火式の中では、会の活動内容も紹介されました。



（昨年11月以来9か月ぶりの火焚き）



（会長が炉端の会の活動について紹介）